

# お客様にご満足いただける 価値ある住まいをおつくりするために、土地と建物の トータルコーディネートが必要な「理由」。

こんな土地の選び方をしてしまうと……

## 事例1 予算のバランス

1



土地が決まらなければ、  
建物のことを考えても  
しようがない。  
まず、土地を見つけよう！

2

ハウスメーカーにて

希望の土地を  
購入できたので、  
建物の計画を  
進めたいのですが……



3

えっ！  
そうなんですか？



土地に予算を  
使いすぎています。  
残りの予算では、  
ご希望の建物は  
難しいですね。

4



最初のイメージと  
ぜんぜん違う建物に  
なっちゃうなあ～

### POINT

- あらかじめ希望の建物予算を把握しましょう
- 借入れが多いケースではとくに要注意
- 土地購入時に建築費を含めてローン計画を立てる場合、建物の見積りなど具体的な情報が必要になります



## 事例2 専門家のアドバイス

1

この土地  
3階建  
OKだよな？



不動産業者と打ち合わせ

建て方にも  
よりますが、  
法規上は、  
問題ありません。

2

ハウスメーカーにて

この土地を  
購入したので、  
プランを  
つくってください。



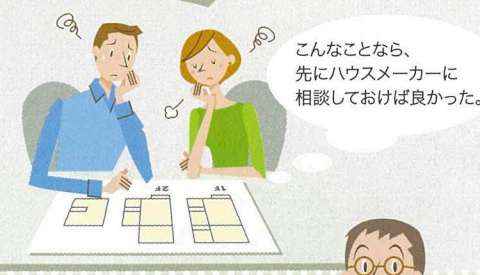
3



3階部分のスペースが  
思ったより狭いわね。

斜線制限がありますので、  
どうしても狭くなりますね。

4



こんなことなら、  
先にハウスメーカーに  
相談しておけば良かった。

### POINT

- 不動産業者と建築業者は似て非なるもの。知識の範囲は異なるため、両者を並行して打ち合わせをすることが必要です
- 土地と建物を並行して検討することで、土地条件に付随して発生する出費を把握できます

